

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	子育て支援金支給事業	担当者	民生課	福祉係
-------	------------	-----	-----	-----

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	1. 個性を尊重し、心豊かな人生を送れる村／教育文化の向上／子育て支援
関連する主な計画等	
根拠法	出産祝金給付事業実施要綱／健やか育児支援祝金支給要綱
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他
事業の対象者	村在住の出産した者及び保育園入園、小学校入学児童、中学校入学生徒の保護者
事業開始年	H7及びH25 <input type="checkbox"/> 時期不明 <input type="checkbox"/> 事業の終期 <input type="checkbox"/> 終期末定

②事務事業の計画(PLAN)、取組(DO)

実施目的	出産祝金：次代を担う児童の成長を願い、その出産を祝福する。 健やか育児支援祝金：児童の保育園への入園又は小中学校等への入学を祝福し、児童の健やかな育成と明るい家庭づくりを支援														
具体的取組	・出産祝金：子1人につき50,000円支給。 ・保育園入園と小中学校入学時に村内登録事業所で利用する商品券1万円分を保護者に贈呈。基金を財源にしている。														
実績・効果	出産祝金：第1子 19人、第2子 23人、 第3子以降 12人 計 57人			健やか育児支援祝金： 配布 162名(1,620千円)、利用金額 1,604千円 利用率 99.0%											
	<table border="1"> <tr> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> <tr> <td>41人</td> <td>69人</td> <td>48人</td> <td>56人</td> <td>57人</td> </tr> </table>			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	41人	69人	48人	56人	57人	参考) 25年度 172名 1,652千円 96.0% 26年度 203名 1,914千円 94.3%	
23年度	24年度	25年度	26年度	27年度											
41人	69人	48人	56人	57人											
歳出の内訳 (千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額									
	扶助費(出産祝金)	2,700	封筒	2											
			祝い券印刷	85											
			扶助費(祝金)	1,607											
事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度									
	実績額 (千円)	4,052	4,826	4,394	4,525	4,346									
	うち一般財源	4,052	4,826	4,394	4,525	4,346									
	うち補助金														
	うち個人負担														
	従事職員 (人)	正規職員													
	臨時職員														

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	a	対象者には臨時的収入になっている。	A
	手段、成果は妥当か	a	分かりやすい手段である。	
	対象者の設定は妥当か	a	妥当である。	
	村の関与は妥当か	a	妥当である。	
有効性	期待された効果が得られたか	ほぼ換金されており、地元事業所への還元になっている。	A	
効率性	コストの削減に努めたか	a	コストの削減が可能な事業ではない。	A
	効率性を高める工夫はされたか	a	効率性を高めるものではない。	
公平性	受益者負担は適切か	公平に支給されている。	A	
総合評価	A			

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	祝い券は事業定着と共に利用率が上昇。有効性について調査する必要有り。出産祝金の額は他町村より低い。金額を引き上げるには根拠が必要。
今後の取り組み	子育て世帯へ利用状況等調査をし、事業へ反映させる。